

施策マネジメントシート(2024年度の振り返り、総括)

作成日 2025 年 8 月 1 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち						
施策	8	道路の安全性と利便性の確保	主管課	名称	地域整備課		関係課	
				課長	味戸 勝彦			
				担当係	土木係、都市計画係、用地・管理係、除雪センター業務係			
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  17. パートナーシップで目標を達成しよう 3 すべての人に健康と福祉を  9 産業と資源効率の改善をひきこむ  11 住み続けられるまちづくりを  12 つくる責任とつかう責任 								

目的と基本方針	道路を安全かつ便利に利用できる
	・道路補修や施設の健全化を図るとともに、道路改良を実施し利便性の向上を図ります。
	・迅速な除排雪や消融雪施設の適正な維持管理を行うとともに、住民自らが除排雪作業を行うことを推進し、冬の円滑な交通の確保に努め、事故や通行止めの発生を抑制します。

基本事業の考え方	・各地域における道路愛護活動に対して、資材を支給するとともに、作業における保険料の費用負担を行い支援する。 ・道路の改良事業の実施、並びに道路施設の長寿命化事業を計画的に実施する。 ・迅速な除排雪を行うために気象観測システムを適正に運営していくことや、消融雪施設の適正な維持管理のために散水消雪施設の更新工事を実施していく。また、住民自らが除排雪作業を行うことを推進するために小型除雪機の整備を行い、除雪体制を整え冬の円滑な交通の確保に努め、事故や通行止めの発生を抑制する。
----------	---

基本事業	基本事業名	対象	意図	取り組み方針
	1 道路整備の推進	利用者	円滑に移動できる。	計画的に路線の見直しと改良事業を行います。
	2 道路の安全性の確保	利用者	安全に通行できる。	橋梁、トンネル、スノーシェッド等、定期的に道路施設補修工事を行います。
	3 冬期間の道路網の確保	利用者	冬期間に安全に道路を利用できる。	冬期間において通行に支障の無い道路を提供します。
	4			

施策を取り巻く状況	1. 施策の現状	2. 施策の課題
	・一部の地域では、人口減少並びに高齢化、またコロナ禍もあり、地域での道路愛護活動ができない状況になっています。 ・道路改良事業では、後閑師1号線(旧後閑師線)の開越道ボックスまでの区間が完了し、政所59号線の学校裏踏切の開通、また長年に渡り未着手区間であった(都)悪戸矢瀬線が全面開通しました。上津地内町道と国道17号との交差点改良についても、上津月夜野線(国道17号上り側)並びに上津132号線(国道17号下り側)の施工が完了し、一定の成果を達成しています。 ・本町の気象観測システムは道路状況が確認できるため、町外から訪れる方の車両の冬装備に役立っています。	・人口減少並びに高齢化が加速していくなかで、道路愛護活動等のできない地域が増加しています。 ・町道の舗装等道路施設は経年劣化により相対的に痛んできており、補修・維持管理を適正に実施していても追いつかない状況にあります。これは、みなかみ町の道路認定実延長が1,100kmを超えており、県内他町村と比較して圧倒的に多く(他22町村平均値340km)、県内で10番目に多い市町村道を抱えているためと考えられます。 ・平成25年に整備した気象観測システムや除雪情報システムは、町民や観光客に対して道路の安全性と利便性を確保するとともに、除雪業務の効率化を図るために必要です。しかし、システム維持には保守管理費や経常経費がゆくり、耐用年数に応じたカメラ等の交換費用、システム改修費等の多額な費用が必要となります。
	3. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化する？	4. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？
	・道路施設の点検、補修については、半永久的に継続していく事業であることから、計画的な事業を進めるための事業費の確保が必要となる。特に橋梁については、国の施策からも緊急的に補修を実施していく必要に迫られている。 ・対象となる交付金は維持管理費も充てることが可能であるなど充実しているが、将来的にも続いていくのか不安もある。	・町民のおよそ半数が町内の道路に不便を感じており、また道路の除排雪と消融雪に不満を感じているため、住民の期待に十分応えているとはいえない状況にある。特に「道幅が狭い」、「除雪状態が悪い」との意見が多く寄せられている。 ・消雪パイプの調整があまりできていない。 ・排雪場所の確認及び破損箇所の復旧をお願いしたい。 ・枝道の除雪を先に行っている場所があるので順番を考えて欲しい。 ・除雪時間が遅い。 ・除雪の際、田畑に石等が入って困る。

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	・区要望等の道路整備に対して、用地の提供や地域の合意形成に努める。 ・地域における道路愛護に努め、簡易な修繕や道路沿い等の草刈りや、通行に支障のある樹木の伐採などの維持管理に努める。 ・道路の危険箇所などを通報するとともに、雪道では特性を理解した運転を心がける。 ・地域ぐるみで除雪体制を整えて、地域除雪に協力する。	・計画的に道路の整備を行う。 ・道路、橋梁、トンネル、スノーシェッド等の道路施設の点検を行い、適切な維持管理を行う。 ・道路愛護活動のための支援を行う。 ・降雪状況を把握して、安全で迅速な作業(除雪、消融雪、凍結防止剤散布)を実施する。 ・除雪作業に必要な協力の呼びかけ(PR、広報)を行う。

施策	8	道路の安全性と利便性の確保	主管課	名称	地域整備課
				課長	味戸 勝彦

施策の 成果指標	成果指標名			単位	区分	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)
	A	町内の道路に不便を感じている町民の割合	%		実績値	53.0	55.3	52.9	48.0			
					目標値		43.0	49.5	49.0	48.5	48.0	47.5
	B	冬期間における交通事故発生件数	件		実績値	222	201	184	300			
					目標値		200	200	200	200	195	190
	C				実績値							
					目標値		—					
	D				実績値							
					目標値							

成果指標の達成状況	A	達成	成果増減の要因	A	令和6年度は豪雨災害の発生が無く、災害による通行規制が生じなかった。また、原材料支給による地元施工や直営修繕、管内一円工事などによる迅速な対応ができたことが要因と思われる。
	B	未達成		B	令和6年度は10年に1度と言われる大雪となった。スキー場の入込数が20%増えており、雪道になっていない人が多く町を訪れた結果、スリップ事故等の物件事故の増加に影響したと思われる。
	C			C	
	D			D	

基本事業の成果指標	基本事業名		指標名		単位	区分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	1	道路整備の推進	A	道路改良率	%	実績値	45.6	46.2	46.2	46.8			
						目標値		37.8	45.6	45.6	45.7	45.7	45.8
			B			実績値							
						目標値							
	2	道路の安全性の確保	A	橋梁等補修工事件数	件	実績値	1	1	3	7			
						目標値		—	3	3	3	2	2
			B			実績値							
						目標値							
	3	冬期間の道路網の確保	A	除雪路線延長	km	実績値	360	360	368	368			
						目標値		—	361	362	363	364	365
			B			実績値							
						目標値							
	4		A			実績値							
						目標値							
			B			実績値							
						目標値							

基本事業 取り組み状況・増減の分析・課題・取り組み	取り組み状況		目標に対する増減の要因分析	現状の課題	具体的な取り組み
	1	主要路線の道路改良事業を計画的に進めた。	地域の要望にきめ細かく対応し、道路改良事業等計画的に実施できたことにより実績値の増につながった。	町道の実延長が長いと、道路改良や維持修繕が追いつかない状況である。	道路改良事業の計画的な実施とともに、道路愛護や原材料支給などによる地域での簡易な補修、維持管理を継続的に進める。さらに整備計画のない道路の廃止を行う。
	2	長寿命化計画に基づき橋梁施設等点検し、補修工事を進めた。	橋梁点検の結果を元に緊急性が高く、小規模な補修工事を優先的に実施したことにより件数が増えた。	橋梁数が多いと点検や補修が追いつかない状況である。	補助金や交付金を利用し予算確保に努め、長寿命化計画に基づいた施設の点検、補修をし、廃止できる橋梁の検討を進める。
	3	一定基準(10cm)以上の降雪が見込まれた際に早朝から除雪を行い、除雪作業車両追跡マップで除雪作業状況をリアルタイムで町民に情報提供した。さらに大雪の緊急対応で除排雪作業を行った。	10年に1度の大雪となったが、新規除雪従事者を2名確保できた。また、継続的な消融雪施設の更新を行うことにより冬期間の道路網の確保につながった。	除雪従事者の人員不足と高齢化と、消融雪施設の経年劣化に伴う機能低下。	除雪作業従事者を確保するため、車両機能の向上など職場環境の改善に努める。また、交付金事業を活用し計画的に消融雪施設の更新工事を引き続き行う。
	4				

8. 道路の安全性と利便性の確保

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000012		パークアンドライド管理事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		30,000 円							
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保						月夜野情報ターミナル駐車場を維持管理するための委託業務								事業実績								
	基本事業		02		道路の安全性の確保														駐車場の草刈り、ゴミ拾い作業の回数								
												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
組織名				企画		課				企画調整		係		課題なし				-				令和 5年度		令和 6年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1		款		2		項										1		目		10	

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000001		国・県等土木施設整備促進事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		132,540 円				
施策体系	施策	08		道路の安全性と利便性の確保						国、県等の団体が主催する要望活動への参加。 県土木事務所へ要望している事業の実現に向けて、県、県議会議員、町、町議会議員による意見交換を目的とした土木行政懇談会の開催。				町長による要望活動への参加。 土木行政懇談会の開催。				事業実績						
	基本事業	01		道路整備の推進														懇談会開催回数						
組織名		地域整備 課		土木 係						②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				令和 5年度		令和 6年度		単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	1	目	1	単年度では解決しない案件もあるため、継続して活動していくことが望まれる。				今後も継続的に円滑に事業を進める。				1		1		回	

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000002		土木工事設計積算事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,476,093 円				
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保				(財)群馬県建設技術センターからの通知を受け、積算システム更新の案内や使用機器の調査を行う。製図システム保守の取り扱いを行う。積算歩掛等の購入。				システムを利用している各課と連携を図った。				事業実績					
	基本事業		01		道路整備の推進												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策	
組織名			地域整備 課			土木 係			課題はないが、道路事業を実施するためには継続する必要がある。また、CADについてはLG-WAN対応となるため、事業費が増える。				今後も事業を継続的に行き、円滑に進める				令和 5年度		令和 6年度		単位	
事業期間		継続事業		会計	1	款	8	項									1	目	1	47		34

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000005		土木総務費負担事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		590,500 円						
施策体系	施策	08		道路の安全性と利便性の確保				賛同、参画する各種団体に負担金を支払い、団体の活動を通じて道路網等の整備促進を図る。				要望内容の再確認。				事業実績								
	基本事業	01		道路整備の推進												総会開催数(みなかみ町が主体で行う)								
組織名		地域整備 課		土木 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				令和 5年度		令和 6年度		単位				
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	1	目	1	継続して活動することが必要である。				引き続き活動に参加する。				2		4		回	

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																				
事務事業		000003		道路愛護活動事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	12,305,790 円			
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保				道路の環境美化を通じて公共福祉の増進と道路愛護意識の高揚を図るため春と秋の年2回、地区の住民による道路の清掃並びに修繕に対し支援を行う。				地域の実情に応じた計画的な実施をご検討くださるよう、各行政区長、及び町ホームページにてお知らせをした。				事業実績			
	基本事業		02		道路の安全性の確保															
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				道路清掃延長			
組織名			地域整備 課			土木 係												令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間	継続事業			会計	1	款	8	項	2	目	1	・任意保険加入の推進を図る。 ・作業に伴う安全管理の強化について周知する。				今後も継続していく。				
																400	399	km		

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																		
事務事業		000004		道路台帳管理事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	12,416,239 円		
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保					道路台帳統合電子化し町道の新設及び改良等による道路台帳等更新及び地理情報システムの保守管理に係るもの。			関係各課に地図情報の更新に必要な情報提供依頼・連絡を密に行っている 定期的にGIS利用促進に係る情報提供や研修を実施している			事業実績		
	基本事業		02		道路の安全性の確保													
										②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策			新設、改良路線数・廃止路線数		
組織名			地域整備 課			用地・管理 係			道路台帳等の変更に係る更新に漏れがないよう注意する必要がある。 地図関係事務の合理化を推進するため、職員に対し継続してシステム利用促進を図る			常に新しい情報が閲覧できる状態を継続できるよう周知や教育を徹底していく。また、一般向けに公開するGISの利便性向上を図る			令和 5年度	令和 6年度	単位	
事業期間		継続事業		会計	1	款	8	項							2	目	1	64

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																				
事務事業		000005		道路内民地未処理案件解決事業						① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	129,800 円			
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保						町道の敷地内にある個人名義の土地について、公共用地として取得し管理を適正に行えるようにする。			地権者の要望にはできる限り早く対応できるよう関係職員と連携を図っていく			事業実績			
	基本事業		02		道路の安全性の確保												道路内民地を町名義に登録した件数			
組織名				地域整備 課			用地・管理 係						②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策				
事業期間		継続事業		会計	1	款	8	項	2	目	1	様々な理由で道路内民地が発生しており過去の経緯が不明な場合、事務処理に時間を要することが多い			道路内民地の所有者から寄付採納の申出があった場合には速やかに対応する。			令和 5年度	令和 6年度	単位
																		7	12	件

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																					
事務事業		000006		道路維持管理事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	59,465,914 円				
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保				パトロールや地区住民の方などから危険箇所の情報収集に努め、道路などの破損箇所を早期に補修し、住民生活に影響を及ぼさぬよう、また、道路などを常に良好な状態に保つよう維持・補修を行う。				道路構造物の修繕等が必要な箇所について、現場を良く精査した上で、修繕等を実施した。				事業実績				
	基本事業		02		道路の安全性の確保												修繕作業委託箇所数				
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
組織名			地域整備 課				土木 係				道路など公共土木施設のパトロール強化。				公共土木施設の維持管理は、必要不可欠であり、今後も継続的に、円滑に事業を行う。				令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間		継続事業		会計	1	款	8	項	2	目									2	42	32

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																				
事務事業		000010		橋梁長寿命化事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	162,520,225 円			
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保				既設管理橋梁の定期点検を行い、結果を基に橋梁長寿命化修繕計画を策定し、必要な補修及び修繕工事を行い長寿命化を図る。				優先順位や平準化を考慮し、補修や点検を実施した。				事業実績			
	基本事業		02		道路の安全性の確保												橋梁点検数・橋梁補修設計数・橋梁補修工事数			
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
組織名			地域整備 課			土木 係				長寿命化修繕計画の策定により多額の修繕費用の確保が必要となるが、修繕を怠ると劣化から橋梁が通行不能となるため、新規道路や道路改良以上に優先的な予算投入が必要。				今後も引き続き、円滑に事業を実施していく。				令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間	継続事業			会計	1	款	8	項	2	目	4					82・5・3	86・2・7	橋		

8. 道路の安全性と利便性の確保

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																		
事務事業		000003		除雪機・除雪車等整備事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	37,197,680 円		
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保					除雪作業用重機・車両等の購入事業			車両の入替計画をもとに、適正に車両管理ができた。			事業実績		
	基本事業		03		冬期間の道路網の確保											購入機械台数		
										②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策					
組織名			地域整備 課			除雪センター業務 係			老朽化した車両が多いため、計画的な買い換え並びに廃車を行い、適正な車両台数を確保する。			除雪車両の購入は以前より納期が長くなり、車種によっては除雪シーズン前に納車できない。 入れを行う時期を見直し、除雪シーズン前に納車できるようにする。			令和 5年度	令和 6年度	単位	
事業期間		継続事業		会計	1	款	8								2		5	1

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																			
事務事業		000007		気象情報システム管理事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	6,556,961 円			
施策体系	施策	08		道路の安全性と利便性の確保					平成25年度に気象観測局の設置、情報の収集・発信を行う観測装置の維持管理及びホームページに関する機器のメンテナンス			ライブカメラを試験的にYouTubeで配信してみた。画質が良く、音声もあるので現場からの情報量が増えた。			事業実績				
	基本事業	03		冬期間の道路網の確保											年平均月間利用者数				
										②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策						
組織名		地域整備 課			除雪センター業務 係					管理面積の広いみなかみ町では、全体的に気象観測をする事が非常に困難であると思う。観測局毎に維持管理費用がかかるため、なるべく少ない設置箇所が望まれる。			本システムに付加価値を付け、利用者が活用しやすいシステムに更新する。			令和 5年度	令和 6年度	単位	
																61000	74600	人	
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	2	目	5									

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																						
事務事業		000005		除雪情報システム管理事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	3,490,699 円				
施策体系	施策	08		道路の安全性と利便性の確保					除雪車の運行管理システムを活用し現在地及び除雪経路等の確認、交通渋滞情報の提供等HPにて公開する。また、除雪費などの集計も行える。					端末(スマートホン)はバージョンアップを求めているが、端末をバージョンアップしてしまうと運行システムが対応できない。解決するには除雪運行システムを改良しなければならないことがわかった。								
	基本事業	03		冬期間の道路網の確保													②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策
組織名		地域整備 課			除雪センター業務 係					災害時の活用方法の確立、及びシステムのカスタマイズ費用が課題					最新のバージョンに対応できるように除雪運行システムをバージョンアップする。			令和 5年度		令和 6年度		単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	2	目									5	368		368	

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																	
事務事業		000006		消雪施設改修事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	75,050,470 円	
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保					老朽化が進む散水式消雪施設の計画的な更新。 湯原94号線の散水消雪装置380mの更新工事を実施。 旧保育園内の水中ポンプを2台交換。 散水効果が上がった。			事業実績				
	基本事業		03		冬期間の道路網の確保								改修工事の延長/ 既存散水式消雪施設の延長				
										②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策				
組織名			地域整備 課			除雪センター業務 係					散水式消雪施設は昭和50年代より随時整備を行ってきたが、老朽化が進み、保守点検等実施しておりますが、散水の効率が低下している。			交付金を活用し計画的に散水施設の更新工事を行う。			
事業期間	継続事業			会計	1	款	8	項	2	目	5	令和 5年度			令和 6年度		単位
												216/4461			380/4461		m

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																				
事務事業		000003		町道真政悪戸線整備事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	113,145,263 円			
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保				町道真政悪戸線(総延長2,420m)の未整備区間(延長1,145m)の整備を行い全線開通させる。				真政悪戸線に影響する、大沢田川水路の付替工事を実施するにあたり用地取得及び支障物件補償を行い、大沢田川付替工事(施工延長77m)を実施した				事業実績			
	基本事業		01		道路整備の推進															
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				道路整備延長				
組織名		地域整備 課		都市計画 係																
								未整備区間の詳細設計を実施し、用地取得及び支障物件補償、道路整備を計画的に進める。				大沢田川付替工事(第2工区)を実施し、周辺の農業用水路付け替え工事を進める。未整備区間の詳細設計を行い用地取得及び道路整備課計画を立て、計画に基づき整備を進める。				令和 5年度		令和 6年度		単位
事業期間		継続事業		会計	1	款	8	項	4	目	2					0		0		m

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)																			
事務事業		000011		狭あい道路拡幅整備事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	6,930,000 円		
施策体系	施策		08		道路の安全性と利便性の確保				・狭あい道路における道路測量設計業務・登記業務・不動産鑑定・用地取得・支障物件補償・拡幅工事				町道月夜野37号線(町組)及び月夜野130号線外(上組)の2路線を事業化し道路測量設計業務に着手した。				事業実績		
	基本事業		02		道路の安全性の確保														
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				狭あい道路事業延長		
組織名			地域整備 課			用地・管理 係			交付金事業が継続する限り、今後の路線要望への対応が課題となる				町道月夜野37号線及び月夜野130号線外について、道路拡幅整備を完了させる。今後、交付金事業が終了となった場合の狭あい路線の拡幅要望について検討する。				令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間		継続事業		会計	1	款	8	項									5	目	1